

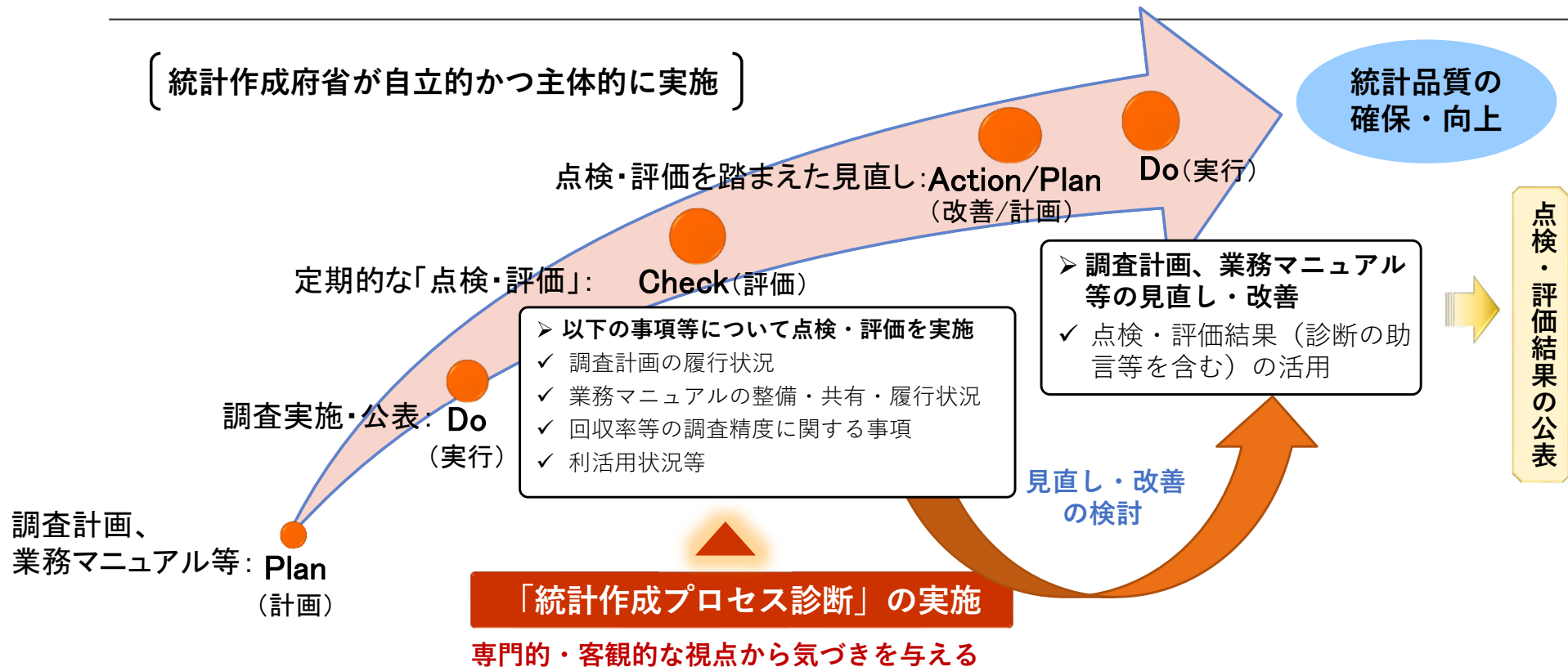
ディスカッションのための 3 つのトピック

「世界統計の日」や、今回のテーマである「質の高い統計とデータですべての人に変化を」を加味しつつ、次の 3 つの視点で日本の活動を御紹介（質疑のトピック）。

1. 統計の品質管理
2. 統計データ利活用
3. 統計人材育成、普及啓発（世界統計の日）



公的統計の品質確保・向上のための「点検・評価」 更なる充実・実効性確保のための「プロセス診断」



e-Stat（政府統計の総合窓口）

The screenshot shows the e-Stat website homepage. At the top, the e-Stat logo is on the left, followed by the text '統計で見る日本' and 'e-Statは、日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイトです'. To the right are links for 'お問い合わせ', 'ヘルプ', 'English', 'ログイン', and '新規登録'. Below this is a navigation bar with links: '統計データを探す', '統計データの活用', '統計データの高度利用', '統計関連情報', and 'リンク集'. The main content area is divided into two columns. The left column has a section '●統計データを探す (政府統計の調査結果を探します)' with buttons for 'すべて' (all), '分野' (field), and '組織' (organization), each with a brief description. Below these is a search bar with the text 'キーワード検索: 例: 国勢調査' and a '検索' button. The right column has a section '●統計データの高度利用' with buttons for 'マイクロデータの利用' (microdata use), '統計データの自動取得 (API)' (automatic data acquisition), and '統計関連情報' (statistics related information). There are also buttons for '利用ガイド' (usage guide) and '統計分類・調査計画等' (statistics classification and survey plans).

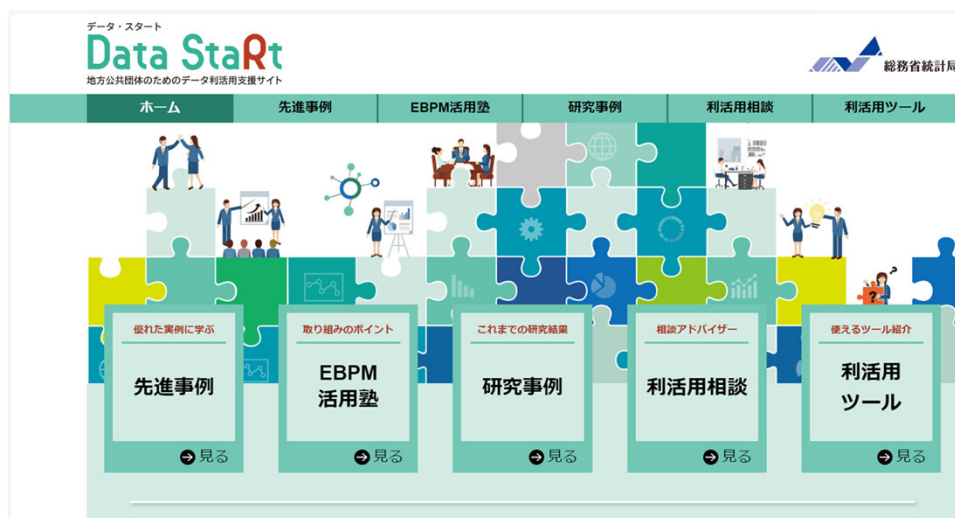
<https://www.e-stat.go.jp/>

The screenshot shows the e-Stat活用ナビ (e-Stat活用ナビ) page. At the top, the text '総務省統計局' (Statistical Service Agency) is on the left, followed by a navigation bar with links: 'e-Statとは?', 'jSTAT MAPとは?', '活用マニュアル', '広報ギャラリー', and '学ぼう! e-StatとjSTAT MAP'. The main content area is a red banner with the text 'Let's Stat!!! e-Stat活用ナビ'. It features a map of Japan with various callouts: '簡単に人口ピラミッドを作る方法を教えて!', 'ぎょうざの消費ナンバー1はどこ?', '日本の農家が減ってる!?', '最近の物価の動きが知りたい!', '出生率が高い都道府県はどこ?', '今月の完全失業率は?', '一番長い時間寝ている県民は?', and '宝島に小学校はどのくらいあるの?'. At the bottom, there are two buttons: 'e-Statを使ってみる' and 'jSTAT MAPを使ってみる', each with a right arrow icon.

<https://www.stat.go.jp/info/guide/public/kouhou/index.html>

Data StaRt

(地方公共団体のためのデータ利活用支援サイト、利活用相談、研究者紹介)



URL <https://www.stat.go.jp/dstart/advice/adviser/>

利活用相談

データ利活用を進める上での
疑問や悩みなどをご相談できます。

アドバイザーとしてデータ利活用の専門家の方
にもご協力いただいております。データの読み方や
活用方法、分析手法などといった相談にも対応
しています。

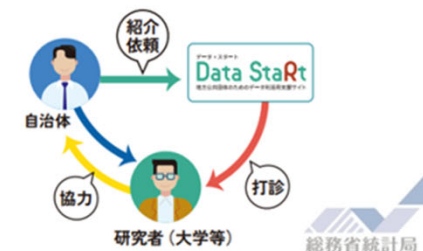


URL <https://www.stat.go.jp/dstart/advice/researcher/>

研究者紹介

自治体の EBPMの取組みに必要な
研究者を登録・紹介します。

専門分野の研究者と連携し課題解決に取り組みたい自治体に対して研究者・専門家との連携をサポートいたします。
紹介を希望する方は、ぜひご連絡ください。



データサイエンス・スクール

データサイエンス・スクール 統計力向上サイト [ホーム](#)

[統計局ホーム](#) | [サイトマップ](#) | [リンク集](#)

[ビジネスに役立つ統計講座](#) | [プレゼングラフ作成のポイント](#) | [出来る人のビジネス活用術](#) | [あなたの統計力](#) | [データサイエンス・オンライン講座](#) | [統計データ分析コンペティション](#) | [統計分析プログラミング](#)

データサイエンス・オンライン講座 [無料で学べるオンライン講座のご案内](#)

お知らせ

「統計データ分析コンペティション2025」の受賞論文が決定しました。

「社会人のためのデータサイエンス演習」をリニューアル開講中です。

「社会人のためのデータサイエンス入門」を特別開講中です。

統計解析プログラミング編「ゼロからわかる！Python×データ分析のキホン」を受講者募集中です。

データサイエンス・スクールは

データの活用方法や統計に関する知識をいつでも学べる学習サイトです

総務省統計局 提供

Data Science Online Course

データサイエンス・オンライン講座

社会人のためのデータサイエンス入門

Data StaRt (レクチャー編)



レクチャー編 ～有識者・研究者による動画解説



有識者による動画解説には、さまざまなテーマがあります。

EBPM入門 / 海外動向 / ミクロデータ応用 / 地域経済分析 / 医療・公衆衛生 / 地方公共団体 / データサイエンス / ナッジ / ICT活用 / 大学等との連携



EBPM入門

株式会社データビークル 取締役
西内啓

英字の位置で生まれた「エビデンス」という概念は、医療・経営の世界にまで広がりを示しています。自分たちの経験、勘、あるいは知見者の意見だけで意思決定をすることと、エビデンスに基づいて判断することとは、何が違うのでしょうか。



データサイエンス

筑波大学データサイエンス学部 教授
杉本知之

IT技術の進歩に伴い、日々蓄積されていくビッグデータ、そしてAIの発達。今この時代に、データサイエンスは強く求められる領域です。データサイエンスの考え方や重要性、行政での事例、有効な調査方法のヒントなどを紹介します。



地方公共団体

横浜市経営企画部都市戦略課 政策研究員
鈴木栄之心

EBPMを導入した自治体のメリットは何か？ 2018年に「地方公共団体に於ける統計活用表彰 総務大臣賞」を受賞した横浜岡崎市が取り組んでいる事業効果の検証などについて、具体例をまじえ、紹介します。



大学等との連携

つくば市 保健福祉部×筑波大学

つくば市では、保健福祉分野でのデータの利活用に取り組むため、保健財団として地域医療に参事する医師を連携し役として雇用し、筑波大学との連携に取り組んでいます。大学等との連携について、他の自治体の参考になるポイントをご紹介します。



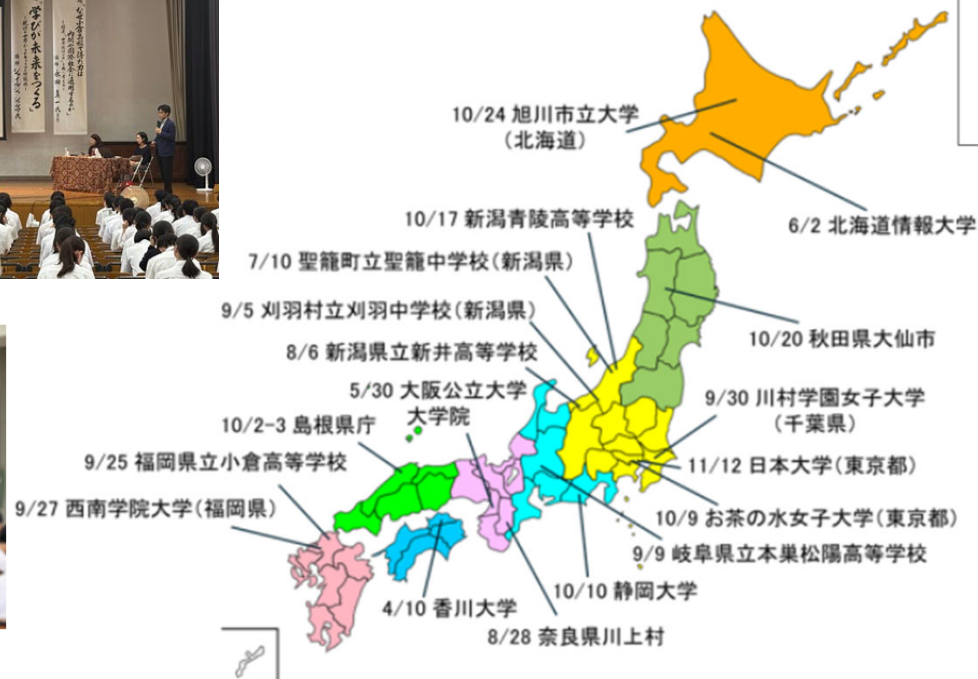
- 全国の学校への講演活動
- IAEG-SDGsの日本開催



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

16th meeting of the
Inter-agency and the Expert Group on
Sustainable Development Goal Indicators
(IAEG-SDGs)

5 to 7 November
Kitakyushu, Japan



日本における「世界統計の日」の活動



日本語 Japanese



英語 English



世界
統計の日
2025年10月20日
質の高い
統計とデータで
すべての人に
変化を

日本国政府は、2025年世界統計の日に賛同します。
「世界統計の日」ロゴマーク（国連提供）



Ministry of Internal Affairs
and Communications

日本の「統計の日」(10月18日)



- 日本で最初の近代的生産統計「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年（1870年）9月24日を、太陽暦に換算した10月18日を「統計の日」としています。
- この「統計の日」は、統計の重要性に対する国民の皆様の関心と理解を深め、統計調査に対する国民の皆様のより一層の御協力を頂くため、昭和48年（1973年）7月3日の閣議了解により定められました。

ディスカッションのための 3 つのトピック（再掲）

1. 統計の品質管理
2. 統計データ利活用
3. 統計人材育成、普及啓発（世界統計の日）

